

「主な取組」検証票

施策展開	2-(4)-ウ	安全・安心に暮らせる地域づくり	施 策	①安全・安心な生活の確保と警察活動の強化
			施策の小項目名	○犯罪の起きにくい社会の実現
主な取組	警察基盤整備事業（警察官の資質向上）		対応する成果指標	特殊詐欺認知件数
施策の方向	・犯罪の起きにくい社会の実現に向けては、警察安全相談体制の構築、交番機能の充実・強化、人材育成、施設整備、各種装備資機材整備など警察基盤の強化に取り組みます。			

1 取組の概要（Plan）

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画		
		活動指標(アウトプット)		
		R7	R8	R9
犯罪の起きにくい沖縄県の実現に向けて警察基盤を確立するため、各種専科教養等により警察官の資質の向上を図る。	県	警察官の資質の向上		
		警察学校における教育訓練の受講人数(累計)		
		335人	335人(670人)	335人(1,005人)
担当部課【連絡先】	県警本部警務部教養課		【 098-862-0110 】	関連URL
		—		

2 取組の状況（Do）

(1) 取組の進捗状況					(単位：千円)			
予算事業名		警察基盤整備事業（警察官の資質向上）			予算事業名		警察基盤整備事業（施設等の整備）	
主な財源	実施方法	R6年度 決算額	R7年度 決算見込額		R8年度			
					主な財源	実施方法	当初予算額	
県単等	直接実施	27,226	29,434		県単等	直接実施	31,064	
令和7年度活動内容					令和8年度活動計画			
警察官としての資質向上と知識向上のため、教養対象者の教養機会を確保し、321人が各種教養訓練を受講した。					警察官としての資質、知識、技能を向上させるため、各種教養訓練を継続するとともに、各教養機関へ派遣する。			

活動指標名		警察学校における教育訓練の受講人数（累計）		R7年度			進捗状況	活動概要
実績値	R5年度	R6年度	実績値 (A)	目標値 (B)	達成割合 A/B			
	—	—	321人	335人	95.8%	順調	教養効果の充実及び各部門間の連携を高めるため、対面式教養により321人が受講した。	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

警察学校における教育訓練の受講人数が目標値の95.8%を達成するなど、取組の進捗は順調に推移しており、専門的な知識技能の習得により、警察官としての資質向上など人的基盤の強化が図られた。

(2) これまでの改善案の反映状況	
令和7年度の取組改善案	反映状況
○ オンラインや対面によるハイブリッド型教養や各機関への通学受講の承認等、教養環境の構築に取り組むとともに、各種研修内容を検証し、社会情勢に応じた専科の新規立上げ及び既存専科の整理・統合を図る。	令和7年度において、オンライン方式と対面方式によるハイブリット型教養が推進するとともに、警察学校への通学による受講にも柔軟に対応するなど、各種教養に参加しやすい環境づくりが図られている。

3 取組の検証（Check）

類型	内容
⑦ その他内部要因 (改善余地の検証等)	各種教養の更なる積極的な参考方策を図る必要がある。

4 取組の改善案（Action）

類型	内容
⑥ 変化に対応した取組の改善	教養効果を高めるべく、受講生参加型教養を取り入れる中で、ファシリテーション等の工夫を凝らし、参加して学ぶ教養を推進し、積極的な参加につなげる。